行政・学校向け　地域教育連携提案資料

地域の夢を、金融の力で、カタチにする。

NAGAHAMA MIRAI BASE
長浜みらいベース

街全体を、子どもたちの学びの場に。

地域の今が、子どもたちの未来をつくる。

地域にある仕事・技術・人・場所・文化・自然など、
すべての資源を子どもたちの学びの場としてつなぎ、
子どもたちの可能性を育てる新しい地域教育モデル
「NAGAHAMA MIRAI BASE（NMB）」を
つくります。

地域の力で、
子どもたちの
未来が育つ。



子どもたち
学び・挑戦・成長

×

地域企業
仕事・技術・体験

×

学校・教育機関
連携・専門知識

×

地域の先生
専門家・大学・地域の大人

×

行政・地域団体
環境整備・支援

×

地域金融機関
資金・ネットワーク

→ NAGAHAMA MIRAI BASE 長浜みらいベース

地域の資源を学びにつなぐ

街にある仕事・技術・人・場所・文化・自然などを、子どもたちの学びの場として活用します。



多様な経験で可能性を広げる

スポーツ・文化・芸能・ものづくり・IT・ビジネス・食・健康・自然体験など、幅広いプログラムを地域とともに提供します。



地域全体で子どもたちを育てる

企業・学校・地域の大人・行政・地域金融機関が連携し、子どもたちの成長を支える仕組みをつくります。



地域の未来をともにつくる

子どもたちの学びと成長が、将来の地域人材・事業承継・起業・地域経済の活性化につながり、持続可能な地域の未来をつくります。



行政・学校向け　地域教育連携提案資料

なぜ今、地域教育への取り組みが必要なのか

この街で育つ子どもたちが、地域の未来になる。

NAGAHAMA MIRAI BASE 長浜みらいベース

社会の変化により、これまでの学校だけではカバーできない学びの機会が生まれています。地域全体で子どもたちを支える新しい仕組みが求められています。

部活動の地域移行





文部科学省の方針により、学校の部活動は段階的に地域へ移行していきます。これにより、これまで学校が担ってきた子どもたちの活動の場が大きく変わろうとしています。

現在	移行期	これから
学校が中心の部活動	地域との連携・段階的な地域移行	地域が中心となる新しい学びの場

懸念される課題

子どもの居場所の減少

学校の部活動だけではすべての子どもたちの居場所を確保することが難しくなります。



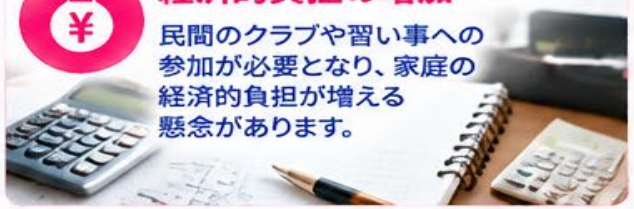
学びや体験の機会格差

地域や家庭の環境によって、学べる内容・体験できる機会に格差が生まれる可能性があります。



経済的負担の増加

民間のクラブや習い事への参加が必要となり、家庭の経済的負担が増える懸念があります。



地域間の教育格差

都市部と地方で、提供されるプログラムや指導者の数・質に差が生まれる可能性があります。



だからこそ、地域全体で子どもたちを支える新しい仕組みが必要です。

学校・地域・企業・行政・住民が一体となり、子どもたちに多様な学びと体験の機会を提供し、誰もが挑戦できる持続可能な地域社会を実現します。



地域の力が、子どもたちの未来をつくる。

学校・地域・企業・行政がつながり、多様な学びと体験を実現します。

今、動き出す。子どもたちの未来のために。

NMB NAGAHAMA MIRAI BASE 長浜みらいベース



連携プログラムの一例

地域の企業・団体・専門家と連携し、子どもたちが本物に触れ、社会とつながる多様な学びと体験を提供します。

出前授業



- 企業・専門家・大学による授業
- 社会のリアルな知識や仕事の魅力
- キャリアの選択肢を広げる

職業体験



- 地域の企業・店舗での職業体験
- 働くことの意義や楽しさを学ぶ
- 将来の夢や進路につなげる

企業見学



- 地域の工場・企業を見学
- ものづくりの現場や最新技術に触れる
- 地域産業の理解と関心を高める

探究学習



- 地域の課題をテーマに探究活動
- 自ら考え、調べ、発表する
- 課題解決力・創造力を育む

部活動地域連携



- 地域の指導者・企業と連携
- スポーツ・文化活動の場を確保
- 子どもたちの継続的な挑戦を支援

文化・芸術



- 芸術家・文化団体による指導
- 演奏・ワークショップ・作品制作
- 地域の文化・伝統に触れる

スポーツ



- プロ・地域アスリートによる指導
- 技術だけでなく心・チームワークを学ぶ
- 生涯にわたるスポーツの楽しさを育む

IT・AI・デジタル



- プログラミング・AI・動画制作など
- これからの社会で必要なデジタルスキル
- 創造力と論理的思考力を育む

農業・自然



- 農業体験・自然体験・環境学習
- 命の大切さや食のつながりを学ぶ
- 地域の自然環境を守る意識を育む

観光・まちづくり



- 地域の観光資源を活用した学び
- 子どもたちが旅行プランや商品を考える
- まちの魅力を発信し、地域を元気にする

安心して実施できるサポート体制

学校がすべてを企画する必要はありません。NMBが地域の力をつなぎ、教育プログラムとして企画・実施までサポートします。

1 地域の先生・企業を発掘・連携



地域の企業・団体・専門家・大学などをを発掘し、最適なパートナーを集めます。

2 教育プログラム化



学校のニーズに合わせて体験内容・学びの目的・カリキュラムを企画・設計します。

3 安全確認・体制整備



活動場所・内容の安全確認保険・同意書・緊急時対応などを整備し、安心して実施できる体制を構築します。

4 学校・行政と調整



学校の授業・行事・部活動との調整
行政との連携・申請手続きを行います。

5 子どもたちの募集・案内



学校を通じて参加者を募集し、保護者への案内・同意取得を行います。

6 プログラム実施



地域の先生・企業と連携し、実際の体験・学びの場を実施します。

7 振り返り・改善



- 子どもたち・教員・企業からフィードバックを受け、
- 内容を改善し、継続的に充実させます。

期待できる成果

- 子どもたちの選択肢と可能性の拡大
- 地域の人材・産業とのつながり
- 地域経済の活性化
- 学校・地域・企業・行政の連携強化
- 持続可能な地域教育の実現

地域が育てる。子どもたちの未来。

学校の枠を越え、子どもたちの可能性を広げる。

今、動き出す。子どもたちの未来のために。

NMB NAGAHAMA MIRAI BASE 長浜みらいベース



地域の力と企業の力で、学校の教育活動をさらに豊かに。

NMBは、学校の仕事を増やすのではなく、
地域側に多様な教育資源を整備し、学校が必要な時に活用できる仕組みです。
学校・地域・企業・行政が連携し、子どもたちにより多くの学びと体験の機会を届けます。

1 授業・探究学習の選択肢が広がる

地域の企業・専門家・大学・団体と連携し、教科の学びや探究学習をより実践的で魅力あるものにします。



活用例

- 地域企業による出前授業
- 探究学習のテーマ設定・伴走支援
- 大学・研究機関との連携プログラム
- 地域課題をテーマにした実践的な学び

2 部活動地域移行の受け皿となる

部活動の地域移行に伴う指導者・活動場所・費用面の課題を、地域全体で支える仕組みを整えます。



活用例

- 地域指導者・企業との連携
- スポーツ・文化・芸術・eスポーツなど多様な活動の選択肢
- 公共施設や地域施設の活用
- 継続的に活動できる環境づくり

3 地域の専門家・企業との連携

地域のプロフェッショナルや企業が“学びのパートナー”として関わり、学校だけでは難しい専門的な学びを実現します。



活用例

- 企業の技術・知識を活かした特別授業
- 職業人・アーティスト・起業家との交流
- 地域産業を題材にしたプロジェクト学習
- 企業の設備・施設の見学・体験

4 教員だけに負担を集中させない仕組み

地域・企業・団体が教育に参画することで、教員の負担を軽減し、子どもたちと向き合う時間を確保します。



活用例

- 外部人材による授業・部活動支援
- 地域ボランティア・企業のサポート
- 事務・運営の一部を地域と連携
- 教員が本来の教育に専念できる環境

5 子どものキャリア教育・職業体験の充実

地域の仕事や大人との出会いを通して、社会を知り、将来の選択肢を広げるキャリア教育を実現します。



活用例

- 企業での職業体験・インターンシップ
- 地域の仕事を知る学習プログラム
- 起業・ビジネス体験プログラム
- 多様な大人との交流によるキャリアの気づき



学校を中心に、地域・企業・行政が連携する学びの仕組み

学校
学びのニーズ
- 授業・部活動の連携
子どもたちの成長

NMB NAGAHAMA MIRAI BASE 長浜みらいベース

- 地域：人材・施設・体験の場
- 企業：仕事・技術・知識
- 行政：環境整備・制度支援

学校・地域・企業・行政がつながり、子どもたちの未来をともにつくる。

NMBは、学校が必要な時に活用できる地域の教育資源を整え、子どもたちの学びの可能性を広げる仕組みです。

行政の力で、子どもたちの未来をもっと豊かに。

地域とともに創る、新しい教育の仕組み。

今、動き出す。子どもたちの未来のために。

NMB NAGAHAMA MIRAI BASE 長浜みらいベース



NMBは、行政・学校・地域・企業が連携し、
子どもたちが多様な学びと体験ができる地域教育モデルを構築します。
行政の支援と地域の力を掛け合わせ、持続可能で魅力あるまちの未来をつくります。

1 地域教育の受け皿づくり

行政が持つ施設・制度と地域資源を組み合わせ、子どもたちの多様な学びや体験の受け皿を整備します。



- 公共施設の有効活用
- 地域の教育資源の見える化
- 多様な学び・体験の場の創出

2 部活動地域移行への対応

国の方針に基づく部活動の地域移行に対応し、指導者・活動場所・費用面の課題を地域全体で支える体制を整えます。



- 地域指導者・団体との連携
- 活動場所の確保・調整
- 継続的に活動できる仕組み

3 企業・地域人材の教育資源化

地域の企業・専門家・大学・団体など多様な人材が「地域の先生」として教育に参画できる仕組みをつくり、行政だけでは難しい専門的な学びを実現します。



- 企業の技術・知識・人材の活用
- 大学・専門家との連携
- 幅広い分野の学びの提供

4 子どもの体験格差への対応

家庭環境に左右されず、すべての子どもたちが多様な体験や学びに触れられる環境を整え、教育の機会格差の解消を目指します。



- 経済的理由による体験格差の縮小
- 誰もが参加できる料金設計
- すべての子どもに挑戦の機会を

5 地域活性化・若者定着

子どもたちの学びの場が増えることで、地域の魅力が高まり、若者や子育て世代の定着、関係人口の拡大、地域経済の活性化につながります。



- 地域の魅力向上
- 若者・子育て世代の定着
- 関係人口・交流人口の拡大

6 学校だけに依存しない持続可能な教育環境

学校・地域・企業・行政が役割を分担し、学校だけに負担が集中しない、持続可能で柔軟な教育環境を構築します。



- 役割分担による効率的な運営
- 教員の負担軽減
- 長期的な地域教育の基盤づくり

NMBの連携イメージ

それぞれの強みを活かし、地域全体で子どもたちを育てる仕組みです。



行政に期待できる主な役割

制度・予算の支援	地域教育に関する制度整備・予算の確保
公共施設の活用	学校・公民館・体育施設などの利用調整・開放
関係機関の調整	学校・地域・企業・団体との連携支援
情報発信・広報	地域住民への周知・参加促進

目指す未来



子どもたちが学び・挑戦できるまち



若者が戻りたくなる・住み続けたくなるまち



子育て世代に選ばれるまち



地域の魅力と経済が循環するまち

地域の力が、子どもたちの未来をつくる。

今、動き出す。子どもたちの未来のために。

NMB NAGAHAMA MIRAI BASE 長浜みらいベース

学校・地域・企業・行政がつながり、多様な学びと体験を実現します。

長浜市の豊かな地域資源と、企業・団体・専門家の力を活かし、
子どもたちがリアルな社会に触れ、学び・体験し・挑戦できるプログラムを展開します。

連携できるプログラムの一例

地域には、子どもたちの「学びのフィールド」がたくさんあります。
NMBは企業・団体・専門家と連携し、学校教育とつなげた多様なプログラムを実施します。

出前授業



- 専門家・大学・企業による特別授業
- 社会のリアルな知識や仕事の魅力
- キャリアの選択肢を広げる

職業体験



- 地域の企業・店舗での職業体験
- 働くことの意義や楽しさを学ぶ
- 将来の夢や進路につなげる

企業見学



- 地域の工場・企業などを見学
- ものづくりの現場や最新技術に触れる
- 地域産業への理解と関心を高める

探究学習



- 地域の課題をテーマに探究活動
- 自ら考え、調べ、発表する
- 課題解決力・創造力を育む

部活動地域連携



- 地域の指導者・企業と連携
- スポーツ・文化活動の場を確保
- 子どもたちの継続的な挑戦を支援

文化・芸術



- 芸術家・文化団体による指導
- 演奏・ワークショップ・作品制作
- 地域の文化・伝統に触れる

スポーツ



- プロ・地域アスリートによる指導
- 技術だけでなく心・チームワークを学ぶ
- 生涯にわたるスポーツの楽しさを育む

IT・AI・デジタル



- プログラミング・AI・動画制作など
- これからの社会で必要なデジタルスキル
- 創造力と論理的思考力を育む

農業・自然



- 農業体験・自然体験・環境学習
- 命の大切さや食のつながりを学ぶ
- 地域の自然環境を守る意識を育む

観光・まちづくり



- 地域の観光資源を活用した学び
- 子どもたちが旅行プランを考える
- まちの魅力を発信し、地域を元気にする

実施までの流れ

NMBが地域の力をつなぎ、学校・行政と連携して、安全・安心なプログラムを企画・実施します。

1 地域の先生・企業を発掘・連携



地域の企業・団体・専門家、大学・卒業生などと連携し、教育に協力いただけるパートナーを集めます。

2 教育プログラム化



学校のニーズに合わせて、体験内容や学びの目的・カリキュラムを企画・設計します。

3 安全確認・体制整備



活動場所・内容の安全確認、保険・同意書・緊急時対応など、安心して実施できる体制を整えます。

4 学校・行政と調整



学校の授業・行事・部活動との調整、行政との連携申請手続きなどを行います。

5 子どもたちの募集・案内



学校を通じて参加者を募集、保護者への案内・同意取得を行います。

6 プログラム実施



地域の先生・企業と連携し、実際の体験・学びの場を実施します。

7 振り返り・改善



- 子どもたち・教員・企業からフィードバックをもとに、内容を改善し、継続的に充実させます。

期待できる効果

- 子どもたちの選択肢と可能性の拡大
- 地域の人材・産業とのつながり
- 地域経済の活性化
- 学校・地域・企業・行政の連携強化
- 持続可能な地域教育の実現

地域が育てる。子どもたちの未来。

地域の力が、子どもたちの未来をつくる。

学校・地域・企業・行政がつながり、多様な学びと体験を実現します。

今、動き出す。子どもたちの未来のために。

NMB NAGAHAMA MIRAI BASE 長浜みらいベース



NMB導入・連携までの流れ

地域の力をつなぎ、学校・行政と連携して、スムーズに導入・実施します。

1 ご相談・ヒアリング



- 学校・行政・企業からご相談をいただきます。
- 地域の課題やご希望をヒアリングします。
- 実現したい教育のイメージを共有します。

まずはお気軽にご相談ください。

2 企画・プログラム設計



- ヒアリング内容をもとに最適なプログラムを企画。
- 学校・行政・企業と内容をすり合わせます。
- 目的・対象・スケジュール・必要な準備を整理します。

地域に合わせたオーダーメイドのプログラムを設計。

3 安全確認・体制整備



- 活動場所の安全確認（施設・保険・同意書等）。
- 関係者との役割分担と緊急時の対応を整えます。
- 子どもたちが安心して参加できる体制を構築。

安心・安全を最優先に実施します。

4 学校・行政との調整



- 学校の授業・行事・部活動との調整を行います。
- 行政との連携・申請手続きをサポートします。
- 年間計画や実施スケジュールを確定します。

学校・行政と連携し、円滑に実施できる環境を整えます。

5 プログラム実施



- 企業・専門家・地域の先生と連携し、実際の体験・学びの場を実施。
- 学校の授業・部活動・課外など様々な形で展開します。
- 子どもたちが主体的に学び・挑戦できる環境をつくります。

多様な学びと体験を実践します。

6 振り返り・評価



- 活動後に子どもたち・先生・企業からのフィードバックを収集します。
- 学びの成果や課題を分析し、次回のプログラムに活かします。
- 子どもたちの成長を可視化します。

継続的な改善でより良いプログラムへ進化します。

7 継続・拡大



- 定期的なプログラムとして継続実施します。
- 他の学校・地域への展開や新しい分野のプログラムも拡大します。
- 地域全体で子どもたちの学びを支える仕組みを共に育てます。

長浜から全国へ持続可能なモデルとして広げていきます。

それぞれの立場でサポート

学校



授業・部活動・総合学習など教育活動に組み込み、子どもたちの学びの幅を広げます。

行政



地域資源の活用や関係機関との調整・支援を行い、持続可能な体制づくりを推進します。

企業・団体



専門知識・技術・施設・人材を活かし、リアルな職業体験や学びの機会を提供します。

地域の先生・専門家



地域にある多様な人材が先生となり、子どもたちの好奇心や挑戦を応援します。

NMBが伴走し、しっかりサポートします

- 企画から実施・評価まで一貫してサポート
- 学校・行政・企業との調整を代行
- 安全管理・保険・同意書などの手続き支援
- プログラムの質の向上と継続的な改善
- 地域のネットワークを活かした人材・資源のマッチング
- 長浜モデルの全国展開に向けたノウハウの蓄積と共有

地域の力が、子どもたちの未来をつくる。

学校・地域・企業・行政がつながり、多様な学びと体験を実現します。

今、動き出す。子どもたちの未来のために。

NMB NAGAHAMA MIRAI BASE 長浜みらいベース

安全管理・保護者対応・責任体制

子どもたちが安心して参加できる環境を整え、
学校・行政・企業・地域が連携して安全・安心なプログラムを実施します。

1 参加者の安全管理



- 活動前の体調確認・健康状態の把握
- 活動内容に応じたリスク評価と対策
- 傷害保険への加入
- 専門家・有資格者による指導
- 緊急時の対応マニュアル整備

保険・補償体制



- プログラム参加者向けの傷害保険に加入
- 活動内容に応じた賠償責任保険を整備
- 企業・団体の専門活動に合わせた補償内容を設定
- 定期的な見直しと更新を実施

施設・設備の安全確認





- 活動場所の定期的な安全点検
- 設備・備品の管理とメンテナンス
- 避難経路・非常口の確認
- 気象条件や季節に応じたリスク管理
- 自治体の安全基準に基づいた運用

指導者・スタッフの管理



- 専門知識・資格を持つ指導者の配置
- 子どもへの接し方・安全指導の研修
- コンプライアンス・ハラスメント防止
- 参加者名簿・出欠管理
- 活動記録の作成と共有

5 保護者との連携



- 事前説明会・同意書の取得
- 活動内容・スケジュールの共有
- 定期的な活動報告（写真・動画）
- 緊急時の連絡体制の整備
- 保護者の相談窓口の設置

6 緊急時の対応フロー

1. ❶ 事象発生 — 事故・体調不良・災害など
2. ② 初期対応 — 現場での応急処置と安全確保
3. ③ 連絡 — 保護者・学校・行政へ迅速に連絡
4. ④ 医療機関対応 — 必要に応じて医療機関へ搬送
5. ⑤ 報告・再発防止 — 記録作成・原因分析・再発防止策の実施

7 情報管理・プライバシー保護



- 参加者の個人情報の適切な管理
- 写真・動画の使用に関する同意取得
- 情報の保管・取り扱いルールの徹底
- 第三者への無断提供の禁止
- データ管理体制の構築

8 関係機関との連携体制



- 学校・教育委員会との定期的な情報共有
- 行政・地域団体・医療機関・警察・消防との連携
- 地域の見守り体制との協力
- 万が一に備えた迅速な対応ネットワークの構築

9 安心のためのチェックリスト



- 活動前の体調・持ち物チェック
- 施設・設備の安全確認
- 指導者・スタッフの配置確認
- 保護者連絡先の確認
- 保険加入の確認
- 緊急時対応マニュアルの確認
- 天候・気象情報の確認
- 活動後の振り返り・記録作成

子どもたちの安心が、挑戦できる未来をつくる。

NMBは、すべての関係者が安心して関われる環境を整え、
子どもたちが思いきり学び・体験し・挑戦できる場を提供します。

安全 安心 信頼 継続

地域の力が、子どもたちの未来をつくる。

学校・地域・企業・行政がつながり、多様な学びと体験を実現します。

今、動き出す。子どもたちの未来のために。

NMB NAGAHAMA MIRAI BASE 長浜みらいベース



導入後に測る成果・KPI

NMBは、取り組みの成果を「見える化」し、継続的な改善につなげます。
数値と実感の両面から、子どもたちの変化と地域の活性化を評価します。

① 子どもたちの成長指標



- 参加した子どもの人数
- 継続参加率（リピート率）
- 新しいことに挑戦した割合
- 自己肯定感・意欲の変化（アンケート）
- 将来の夢・進路の選択肢の拡大

② 学校への効果



- 学校の授業・部活動の充実度向上
- 教員の負担軽減
- 外部人材・企業との連携数
- 学校行事・特別授業の実施回数
- 生徒・保護者の満足度

③ 地域への効果



- 地域企業・団体の参画数
- 地域イベントの開催数
- 地域施設の利用率向上
- 観光・交流人口の増加
- 地域経済への波及効果

④ 企業への効果



- 社会貢献活動の実施実績
- 企業認知度・ブランドイメージ向上
- 未来の人材との接点づくり
- 社員の参画・地域との関係強化
- 新しい商品・サービスの共創

⑤ 行政への効果



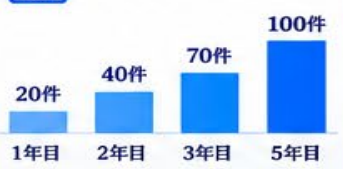
- 地域課題の解決につながる施策実施
- 子どもの居場所・学びの場の拡充
- 地域資源の有効活用
- 地地域へのモデル展開
- 持続可能な地域教育の基盤づくり

定量的なKPI（例）

参加した子どもの人数



プログラム実施数



企業・団体の参画数



地域施設の活用数



子どもの満足度



定性的な評価（例）

- [x] 子どもたちの挑戦する姿が増えた
- [x] 地域の大人との関わりが深まった
- [x] 学校・企業・行政の連携が強化された
- [x] 地域に活気や交流が生まれた
- [x] 保護者の安心感が高まった
- [x] 子どもたちの将来への意欲が向上した
- [x] 地域の教育モデルとして評価された

アンケート・フィードバック



- 子ども・保護者・学校・企業・地域の声を定期的に収集
- 満足度調査・自由記述による実感の把握
- 課題の抽出と改善サイクルの実施

データの活用と改善



- 収集したデータを分析
- 成果を可視化し、関係者と共有
- 定期的な検証とプログラムの改善
- より効果的な施策への展開

長期的な目標



- 長浜市から全国へ展開できる教育モデルの確立
- 持続可能な地域教育の仕組みづくり
- 子どもたちが夢を持ち、挑戦し続けられる社会の実現

地域が育てる。子どもたちの未来。

子どもの成長　地域の活性化　企業の参画　行政との連携

地域の力が、子どもたちの未来をつくる。

今、動き出す。子どもたちの未来のために。

学校・地域・企業・行政がつながり、多様な学びと体験を実現します。

NMB NAGAHAMA MIRAI BASE 長浜みらいベース



長浜モデルから全国へ

長浜市での取り組みをモデルケースとして、全国の自治体へ展開します。
地域ごとの特色を活かしながら、持続可能な教育モデルを全国に広げていきます。

① 長浜での実証・確立



- 地域の企業・団体・学校・行政と連携
- 多様なプログラムの企画・実施
- 効果検証と課題の整理
- 持続可能な運営体制の確立

2026年 ～ 2027年 モデル構築期

② 滋賀県内へ展開



- 近隣市町（彦根市・米原市 など）へ展開
- 地域の特性に合わせたプログラム開発
- 県内の企業・大学との連携強化
- 滋賀県全体での教育ネットワーク構築

2027年 ～ 2029年 県内拡大期

③ 全国の自治体へ展開



- 全国の自治体と連携
- 各地域の特色を活かしたカスタマイズ
- 成功事例・運営ノウハウのパッケージ化
- 全国の子どもたちに学びの機会を

2030年 ～ 全国展開期

地域・社会に生まれる価値

子どもたち
多様な学び・体験・挑戦の機会
将来の選択肢が広がる

学校
教育の充実・先生の負担軽減
地域と連携した新しい教育モデル

地域
地域の活性化・交流人口の増加
次世代を担う人材の育成

企業・団体
社会貢献・人材育成・地域との関係強化
新たなビジネスの創出

行政
教育環境の充実・地域課題の解決
持続可能なまちづくりの実現

全国展開に向けたノウハウのパッケージ化

プログラム設計



多様な学びのカリキュラム・実施マニュアル

運営体制



関係機関との連携手法・運営ノウハウ

効果検証



データに基づく評価指標・改善サイクル

人材育成



指導者・スタッフの育成プログラム

他地域展開



各地域の特性に合わせたカスタマイズ支援

子どもたちの“今”が、地域の“未来”をつくる。



長浜から始まるこの取り組みが、
日本全国の子どもたちの学びと未来をつなぎ、
持続可能な地域社会の実現に貢献します。
学校・地域・企業・行政の力を合わせて、
子どもたちが夢を持ち、挑戦し続けられる
社会をつくっていきましょう。

ご支援のお願い

NMBの取り組みを継続し、全国へ広げていくためには、
地域の皆様・企業の皆様・行政の皆様のご支援が必要です。
子どもたちの未来のために、ぜひ力をお貸しください。

NMB NAGAHAMA MIRAI BASE 長浜みらいベース

地域が育てる。子どもたちの未来。

学び　挑戦　成長　つながり　未来へ